

「生活意識に関するアンケート調査」(第 25 回)の結果 平成 18 年 3 月調査

<はじめに>

日本銀行では、政策・業務運営の参考とするため、本支店や事務所を通じた広報活動のなかで、国民各層の意見や要望を幅広く聴取するよう努めており、その一環として、平成 5 年以降、全国の満 20 歳以上の個人 4,000 人を対象に「生活意識に関するアンケート調査」を実施しています。この調査は、日本銀行が別途行っている「企業短期経済観測調査(短観)」のような統計指標としての調査とは異なり、生活者の意識や行動を大まかに聴取する一種の世論調査です。

<目 次>

1. 要 旨	
1-1. 景況感等	2 頁
1-2. 暮らし向き、消費意識	4 頁
1-3. 物価に対する実感	7 頁
1-4. 今後の地価動向	11 頁
1-5. 日本経済の成長力	12 頁
1-6. 日本銀行に関する認知度、信頼度等	13 頁
2. 集計対象標本の属性分布	17 頁
3. アンケート調査結果の詳細	18 頁

【調査概要】

- ・ 調査実施期間 : 平成 18 年 2 月 23 日(木)~3 月 15 日(水)
- ・ 調 査 対 象 : 全国の満 20 歳以上の個人
- ・ 標 本 数 : 4,000 人 (有効回答者数 1,774 人 <有効回答率 44.4% >)
- ・ 抽 出 方 法 : 層化二段無作為抽出法
- ・ 調 査 方 法 : 質問票によるアンケート調査 (訪問留置法)

1. 要 旨

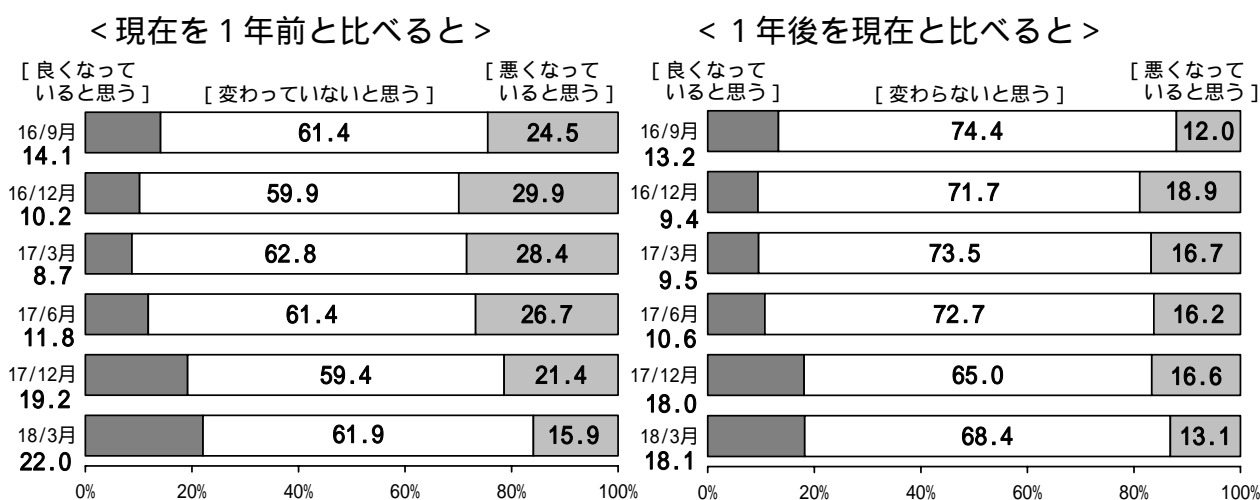
1-1. 景況感等

1-1-1. 景況感

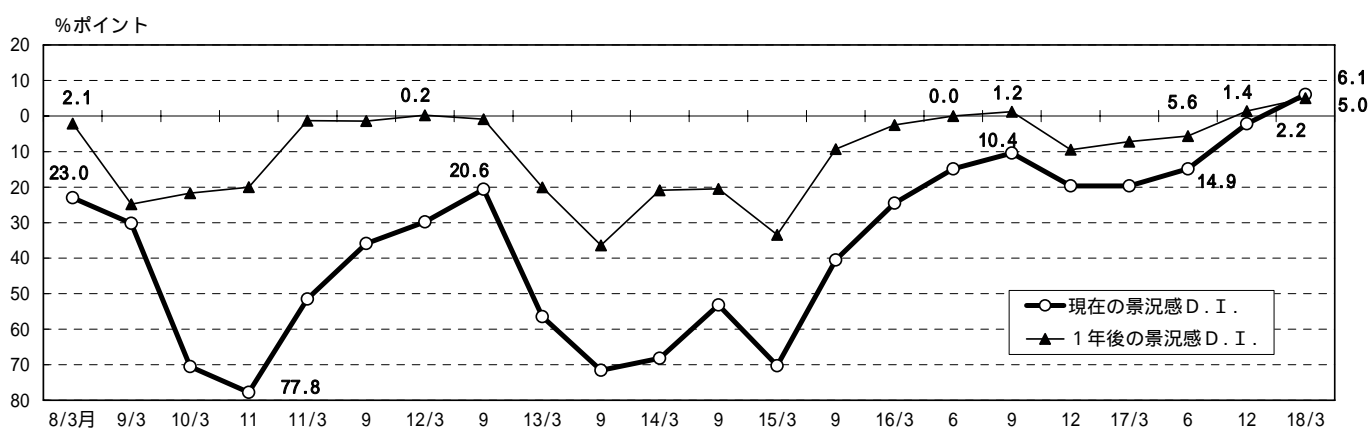
現在の景況感（1年前対比）については、「良くなっていると思う」との回答が増加した一方で、「悪くなっていると思う」との回答が減少したことから、景況感D.I.（「良くなっていると思う」 - 「悪くなっていると思う」）は、前回調査に続き改善し、設問開始＜8年3月＞以来初めて「良くなっていると思う」超となった。

また、1年後の景況感に関するD.I.は、「悪くなっていると思う」との回答の減少を主因に、「良くなっていると思う」超幅は前回より拡大した。

（図表1）景況感〔問1、3〕



< 景況感D.I.の推移 >



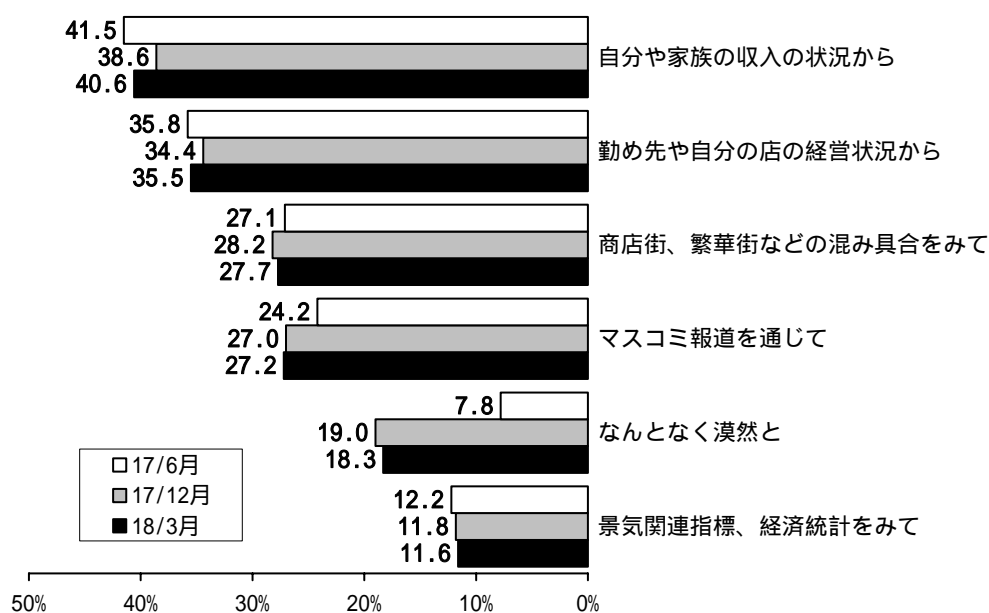
	8/3月	9/3	10/3	11	11/3	9	12/3	9	13/3	9	14/3	9	15/3	9	16/3	6	9	12	17/3	6	12	18/3
現在の景況感D.I.	23.0	30.2	70.5	77.8	51.5	35.9	29.8	20.6	56.5	71.6	68.2	53.2	70.3	40.5	24.5	14.9	10.4	19.7	19.7	14.9	2.2	6.1
前回比		7.2	40.3	7.3	+26.3	+15.6	+6.1	+9.2	35.9	15.1	+3.4	+15.0	17.1	+29.8	+16.0	+9.6	+4.5	9.3	0.0	+4.8	+12.7	+8.3
1年後の景況感D.I.	2.1	24.8	21.7	20.0	1.3	1.4	0.2	0.9	20.1	36.4	20.9	20.5	33.4	9.3	2.5	0.0	1.2	9.5	7.2	5.6	1.4	5.0
前回比		22.7	+3.1	+1.7	+18.7	0.1	+1.6	1.1	19.2	16.3	+15.5	+0.4	12.9	+24.1	+6.8	+2.5	+1.2	10.7	+2.3	+1.6	+7.0	+3.6

1-1-2. 景気判断の根拠等

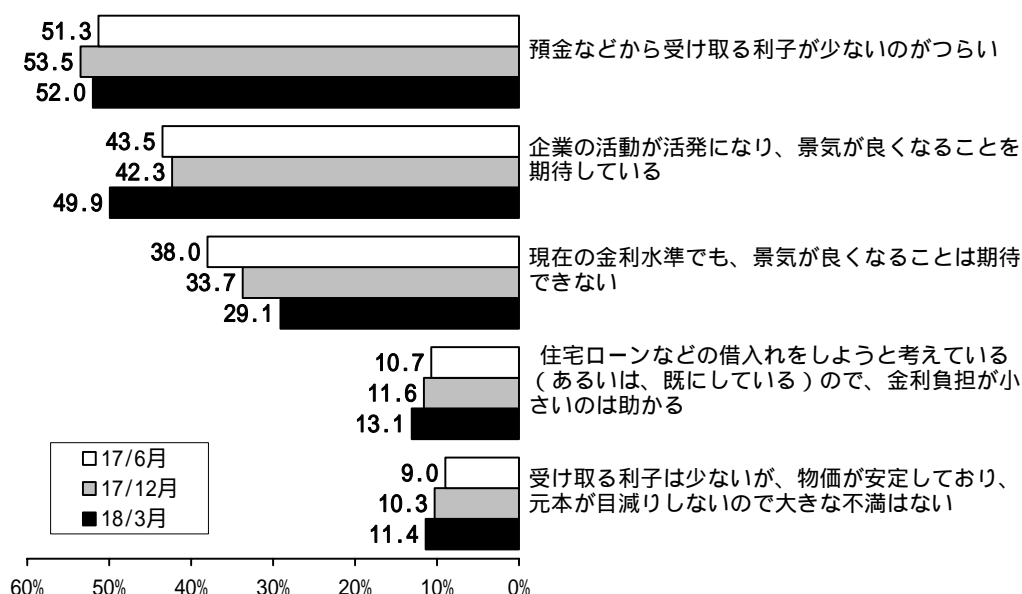
景気判断の根拠については、「自分や家族の収入の状況から」、「勤め先や自分の店の経営状況から」といった回答が引続き多かった。これらに次いで「商店街、繁華街などの混み具合をみて」、「マスコミを通じて」との回答が続いた。なお、「なんとなく漠然と」という回答は前回並み。

金利水準についての見方は、「利子が少ないのがつらい」との回答が引続き5割超で最も多かった。また、「景気が良くなることを期待している」が増加しほぼ半数に達した。

(図表2) 景気判断の根拠(2つまでの複数回答)[問2]



(図表3) 金利水準についての見方(2つまでの複数回答)[問4]

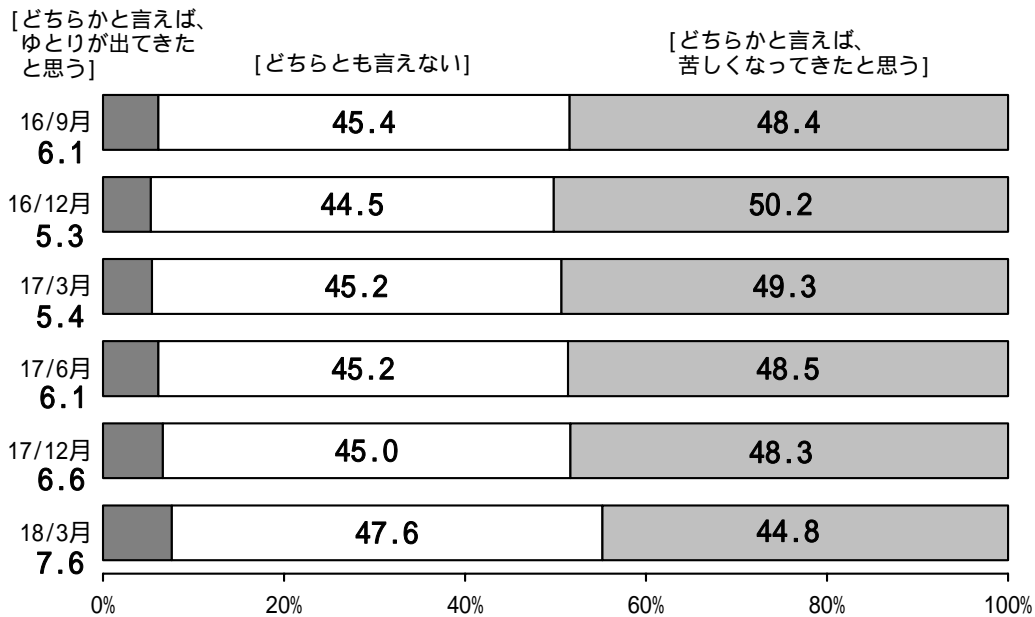


1-2. 暮らし向き、消費意識

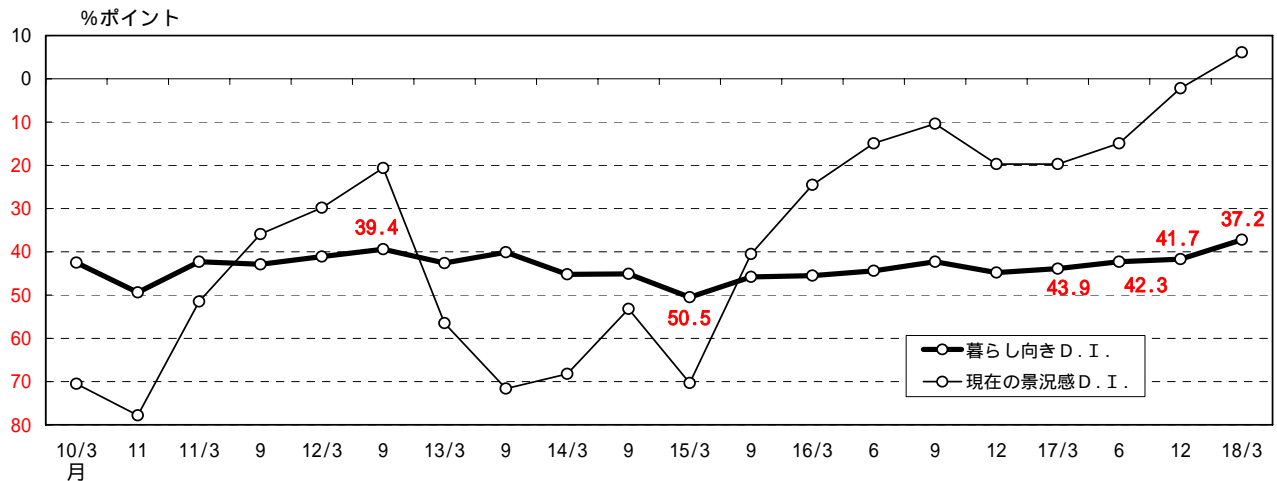
1-2-1. 現在の暮らし向き

現在の暮らし向き(1年前対比)については、前回に比べ「苦しくなってきたと思う」との回答が減少したことから、暮らし向きD.I. (「ゆとりが出てきた」 - 「苦しくなってきた」)が改善した(D.I.のマイナス幅は設問開始<10年3月>以来最も小幅)。

(図表4) 現在の暮らし向き〔問19〕



< 暮らし向きD.I.の推移 >



	10/3	11	11/3	9	12/3	9	13/3	9	14/3	9	15/3	9	16/3	6	9	12	17/3	6	12	18/3
暮らし向きD.I.	42.5	49.4	42.3	42.9	41.1	39.4	42.6	40.1	45.2	45.1	50.5	45.8	45.5	44.4	42.3	44.8	43.9	42.3	41.7	37.2
前回比		6.9	+7.1	0.6	+1.8	+1.7	3.2	+2.5	5.1	+0.1	5.4	+4.7	+0.3	+1.1	+2.1	2.5	+0.9	+1.6	+0.6	+4.5
現在の景況感D.I.	70.5	77.8	51.5	35.9	29.8	20.6	56.5	71.6	68.2	53.2	70.3	40.5	24.5	14.9	10.4	19.7	19.7	14.9	2.2	6.1
前回比	40.3	7.3	+26.3	+15.6	+6.1	+9.2	35.9	15.1	+3.4	+15.0	17.1	+29.8	+16.0	+9.6	+4.5	9.3	0.0	+4.8	+12.7	+8.3

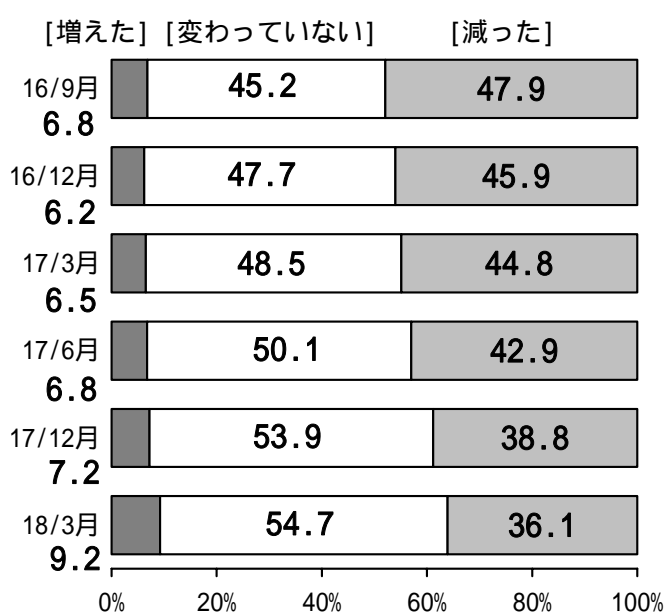
1-2-2. 収入・支出

収入の増減については、実績（1年前対比）、先行き（1年後）とも改善がみられた（「減った・減ると思う」との回答が減少した一方、「増えた・増えると思う」が微増）。

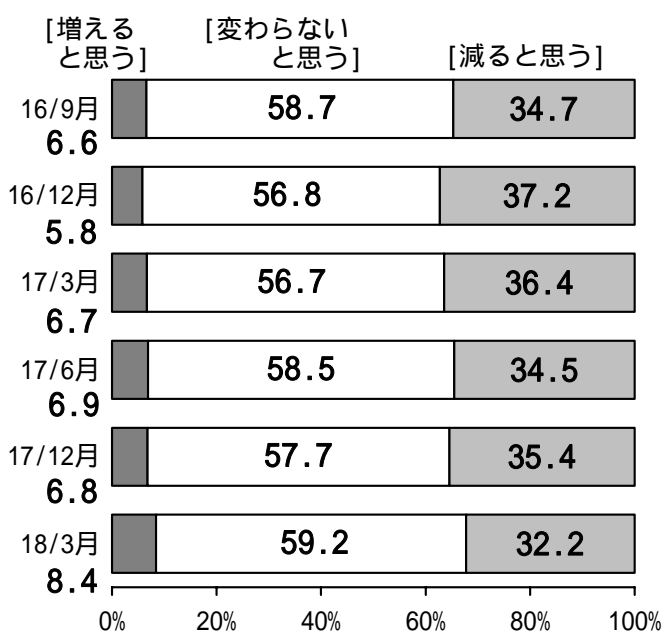
他方、支出の増減については、実績（1年前対比）は改善（「増やしている」が増加するとともに「減らしている」が減少）がみられたが、先行き（1年後）は引続き横這いの動きとなった。

（図表5）収入〔問5、6〕

< 現在を1年前と比べると >

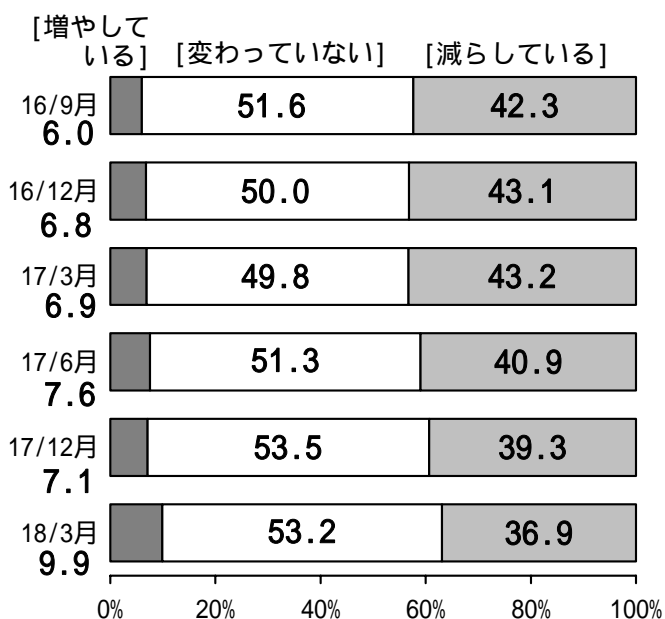


< 1年後を現在と比べると >

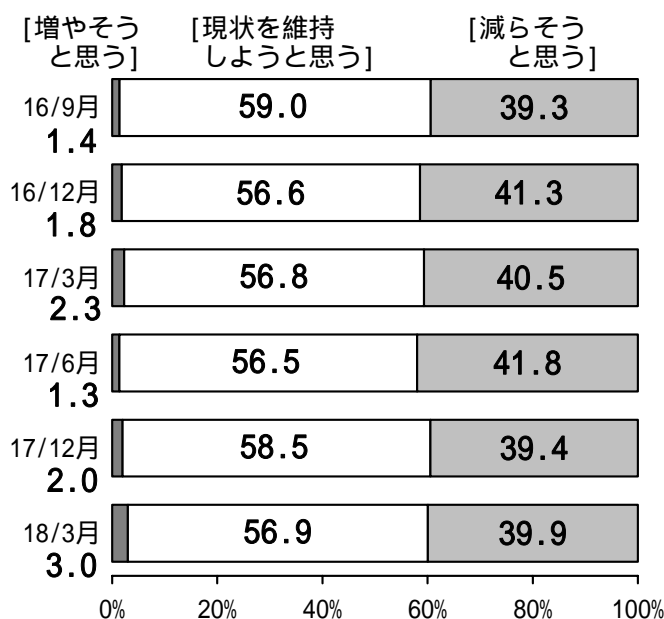


（図表6）支出〔問7、9〕

< 現在を1年前と比べると >



< 1年後を現在と比べると >



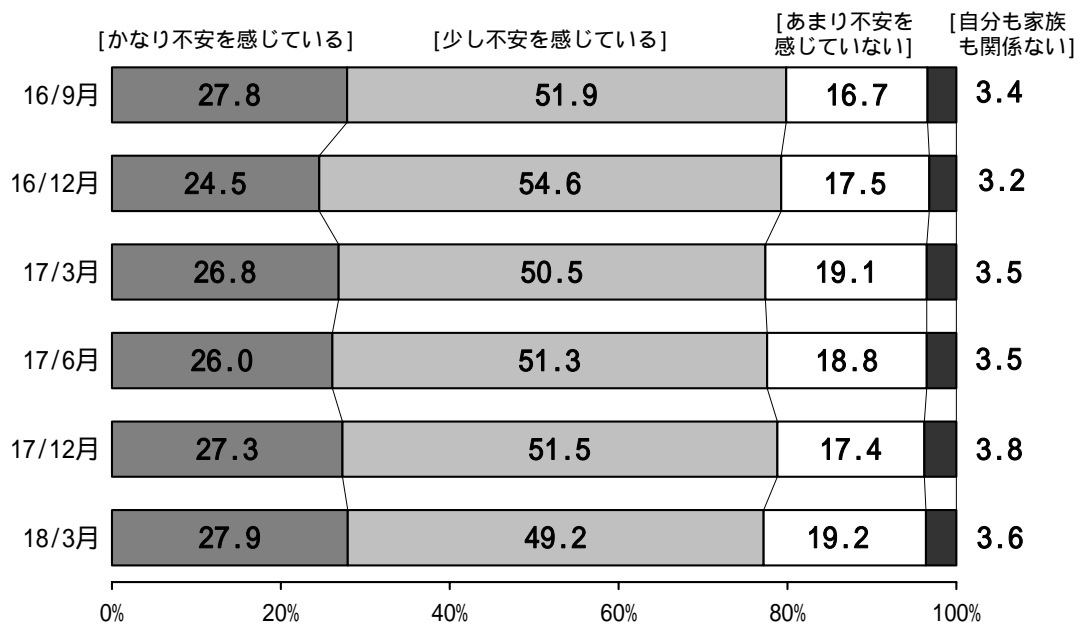
1-2-3. 雇用環境

勤労者^(注1)の勤め先の雇用・処遇に関する意識については、何らかの「不安を感じている」^(注2)との回答が引き続き8割弱を占めている。

(注1) 勤労者：会社員・公務員・その他雇用者およびパート・アルバイト。

(注2) 『不安を感じている』は、「かなり不安を感じている」と「少し不安を感じている」の合計。

(図表7) 勤め先での雇用・処遇についての不安(勤労者)[問22<うち勤労者>]



1-3. 物価に対する実感

1-3-1. 現在の物価

現在の物価^(注1)に対する実感(1年前対比)は、「上がっている」^(注2)との回答が増加した一方、「下がっている」との回答が減少した。

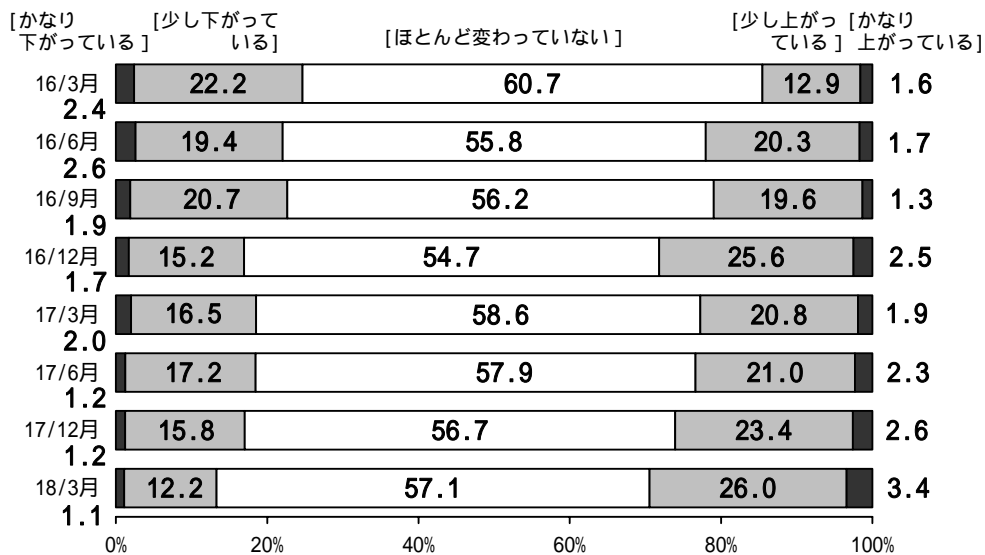
また、この1年間、物価はどの程度変化したかについて、具体的な数値による回答を求めたところ、平均値は前回(+0.8%)から上昇し、+1.2%となった。なお、中央値は引続き0.0%となった。

(注1)「あなたが購入する物やサービスの価格全体」と定義。

(注2)『上がっている』は「かなり上がっている」と「少し上がっている」の合計。

(図表8) 現在の物価に対する実感〔問12、13〕

< 現在を1年前と比べると >

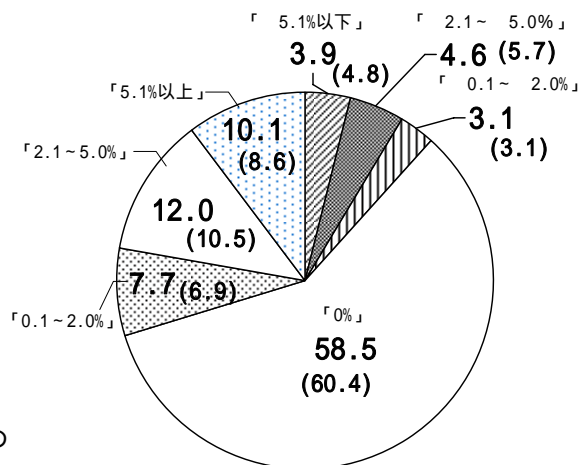


< 1年前と比べると物価は何%程度変化したと思うか >

	平均値 ^(注1)	中央値 ^(注2)
16/ 3月	0.3%	0.0%
6月	+0.2%	0.0%
9月	+0.2%	0.0%
12月	+1.3%	0.0%
17/ 3月	+0.7%	0.0%
6月	+0.8%	0.0%
12月	+0.8%	0.0%
18/ 3月	+1.2%	0.0%

< 今回調査の回答の分布 >

()内は前回調査(17/12月実施)の結果



(注1) 極端な値を排除するために上下各々0.5%のサンプルを除いて計算した平均値。

なお、全サンプルの単純平均値は、+1.3%
(前回調査<17/12月実施>:+0.8%)

(注2) 回答を順番に並べた際に中央に位置する値。

1-3-2. 1年後の物価

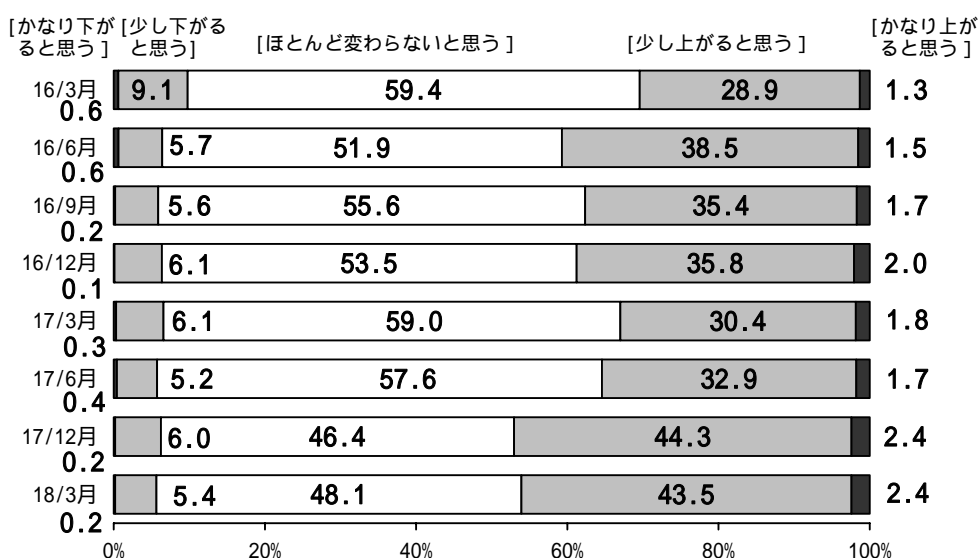
1年後の物価については、「物価は上がると思う」^(注)との回答が前回増加してほぼ半数となった後、今回も前回並みとなった。

また、1年後の物価が、どの程度変化するかについて、具体的な数値による回答を求めたところ、平均値は前回並みの+2.1%となった。また、中央値は0.0%となった。

(注)『物価は上がると思う』は、「かなり上がると思う」と「少し上がると思う」の合計。

(図表9) 1年後の物価に対する見方〔問14、15〕

< 1年後を現在と比べると >

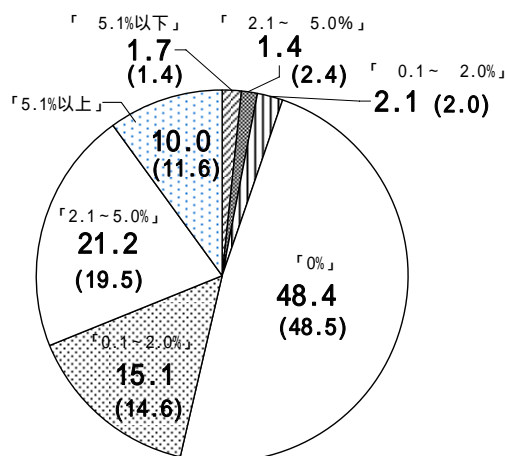


< 1年後の物価は何%程度変化すると思うか >

< 今回調査の回答の分布 >

()内は前回調査(17/12月実施)の結果

	平均値 ^(注1)	中央値 ^(注2)
16/ 3月	+ 1.2 %	0.0 %
6月	+ 1.6 %	0.0 %
9月	+ 1.4 %	0.0 %
12月	+ 1.8 %	0.0 %
17/ 3月	+ 1.3 %	0.0 %
6月	+ 1.6 %	0.0 %
12月	+ 2.2 %	0.0 %
18/ 3月	+ 2.1 %	0.0 %



(注1) 極端な値を排除するために上下各々0.5%のサンプルを除いて計算した平均値。

なお、全サンプルの単純平均値は、+2.1%
(前回調査<17/12月実施> : +2.3%)

(注2) 回答を順番に並べた際に中央に位置する値。

1-3-3. 5年後の物価

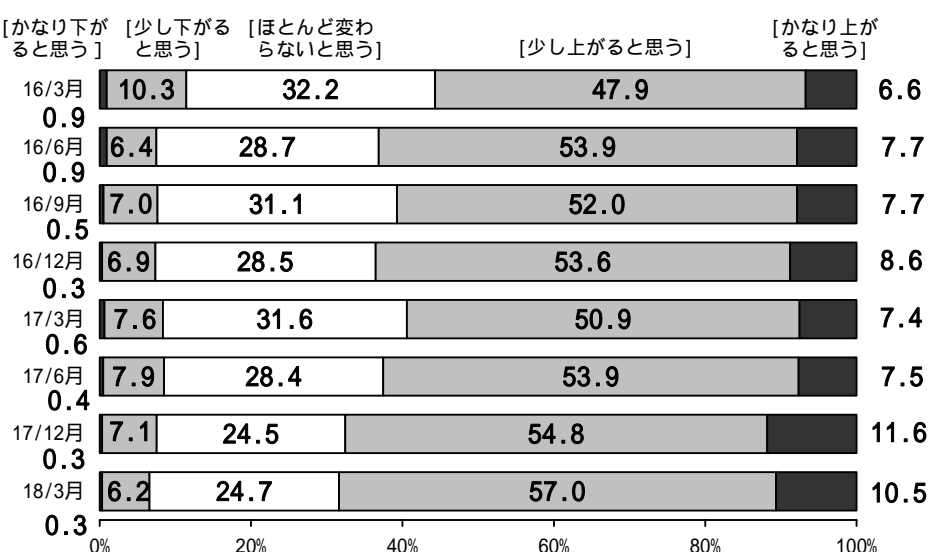
5年後の物価については、「物価は上がると思う」(注)との回答が6割台で前回並みとなった。

また、今後5年間、物価は、毎年平均してどの程度変化するかについて、具体的な数値による回答を求めたところ、平均値は前回並みの+2.3%となった。また、中央値は+1.0%となった。

(注)『物価は上がると思う』は、「かなり上がると思う」と「少し上がると思う」の合計。

(図表10) 先行き5年間の物価に対する見方〔問16、17〕

< 5年後の見通し >

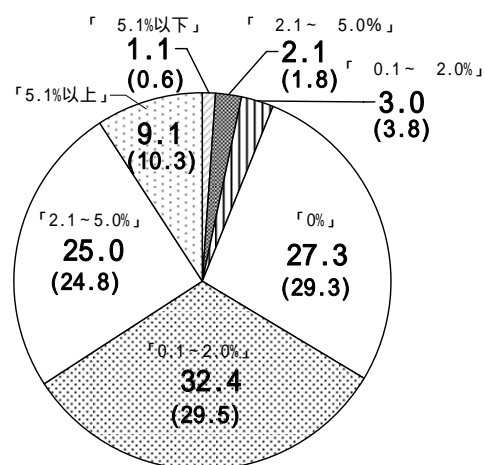


< 今後5年間、物価は毎年平均何%程度変化すると思うか >

	平均値(注1)	中央値(注2)
16/ 3月	+ 1.7 %	+ 0.2 %
6月	+ 1.9 %	+ 1.0 %
9月	+ 1.6 %	+ 0.5 %
12月	+ 2.1 %	+ 1.0 %
17/ 3月	+ 1.8 %	+ 0.5 %
6月	+ 1.9 %	+ 1.0 %
12月	+ 2.4 %	+ 1.0 %
18/ 3月	+ 2.3 %	+ 1.0 %

< 今回調査の回答の分布 >

()内は前回調査(17/12月実施)の結果



(注1) 極端な値を排除するために上下各々0.5%のサンプルを除いて計算した平均値。

なお、全サンプルの単純平均値は、+2.3% (前回調査<17/12月実施> : +2.5%)

(注2) 回答を順番に並べた際に中央に位置する値。

1-3-4. 物価下落・上昇についての感想

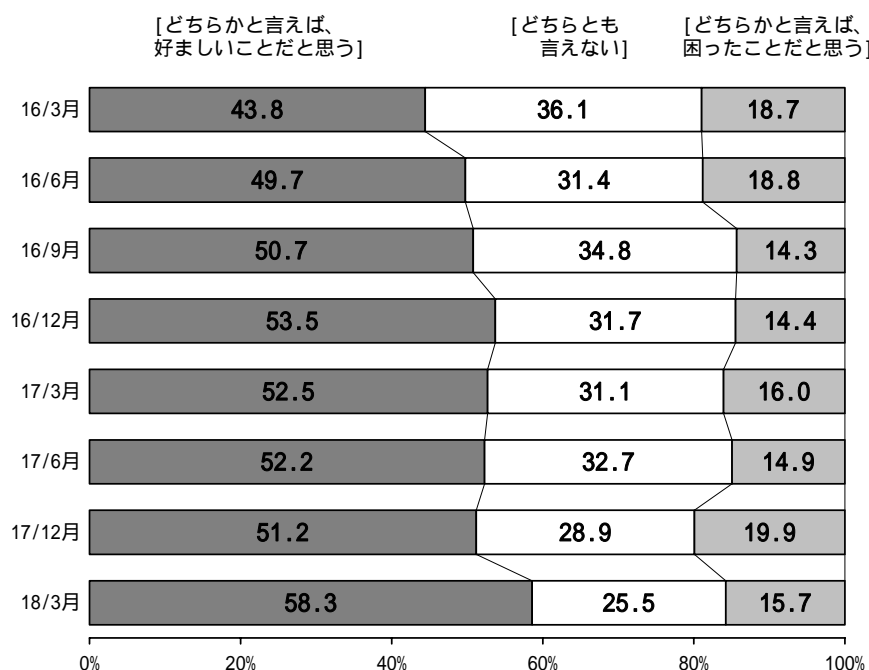
1年前と比べて「物価は下がっている」^(注1)と答えた人(13.3%)に、その感想を尋ねたところ、「どちらかと言えば、好ましいことだと思う」との回答が増加し6割弱となった一方、「どちらかと言えば、困ったことだと思う」との回答は減少した。

一方、1年前と比べて「物価は上がっている」^(注2)と答えた人(29.4%)に、その感想を聞くと、「どちらかと言えば、困ったことだと思う」との回答が従来同様8割程度を占めている。

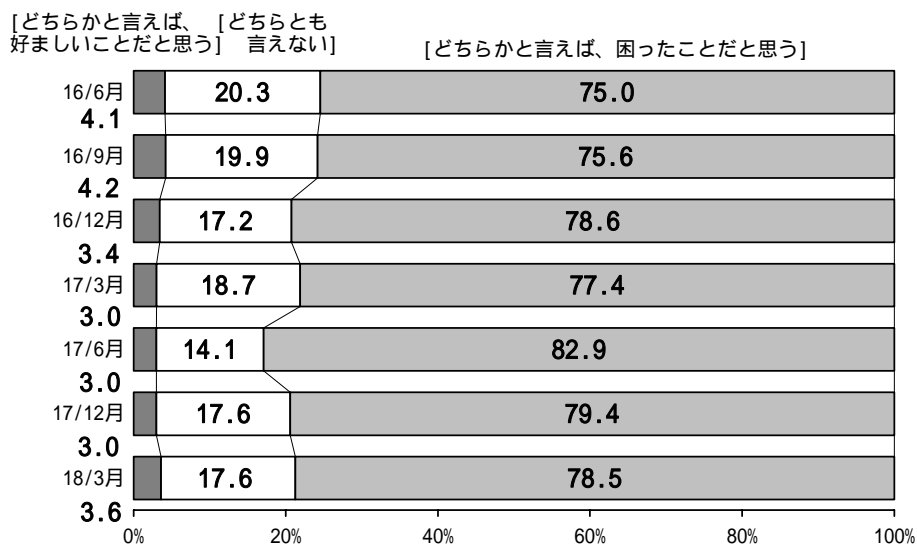
(注1)『物価は下がっている』は、「かなり下がっている」と「少し下がっている」の合計。

(注2)『物価は上がっている』は、「かなり上がっている」と「少し上がっている」の合計。

(図表11) 物価下落についての感想〔問12-a〕



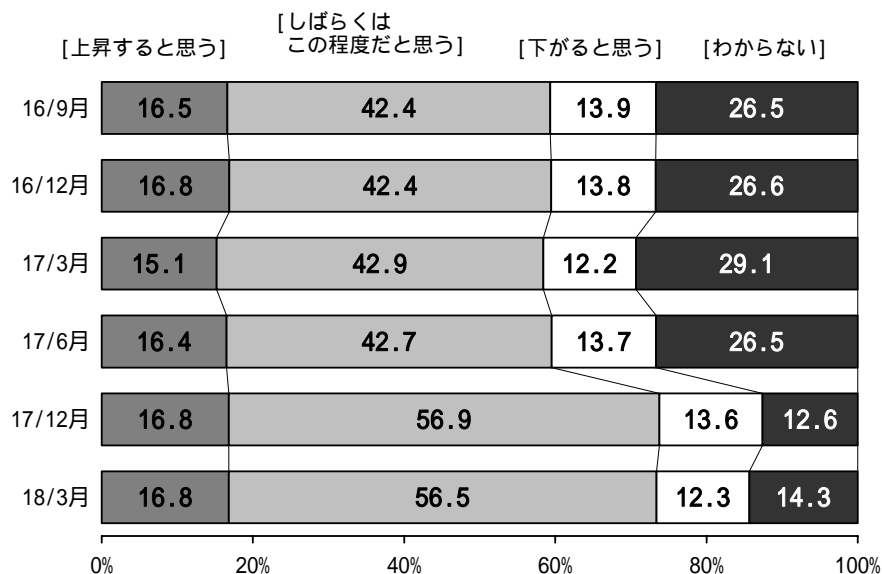
(図表12) 物価上昇についての感想〔問12-b〕 (注)16/6月より調査開始



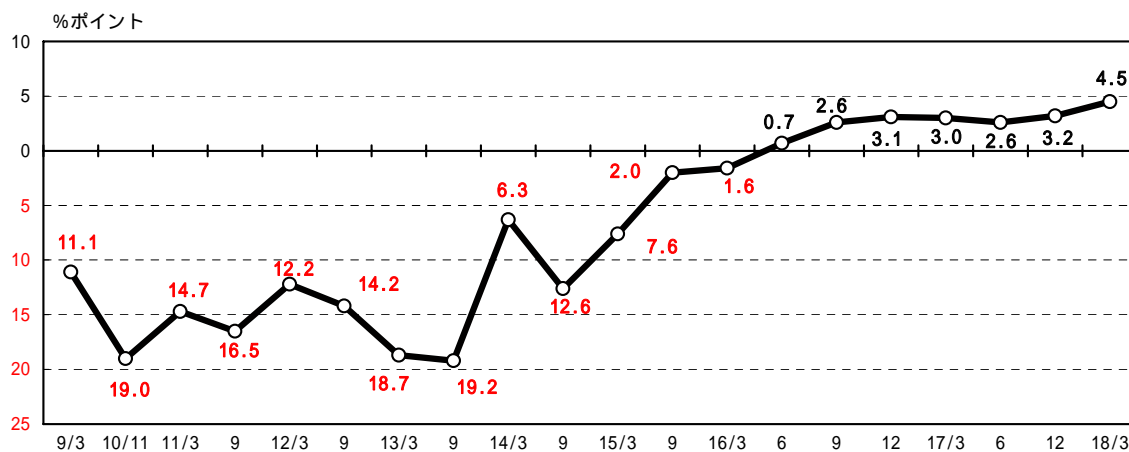
1-4. 今後の地価動向

今後の地価動向については、「下がると思う」の回答がわずかに減少した結果、地価見通しD.I.（「上昇と思う」 - 「下がると思う」）は、前回調査に比べわずかながら「上昇と思う」超幅が拡大した（D.I.のプラス幅は設問開始<9年3月>以来最も大幅）。

（図表13）今後の地価動向に対する見方〔問18〕



<地価見通しD.I.の推移>

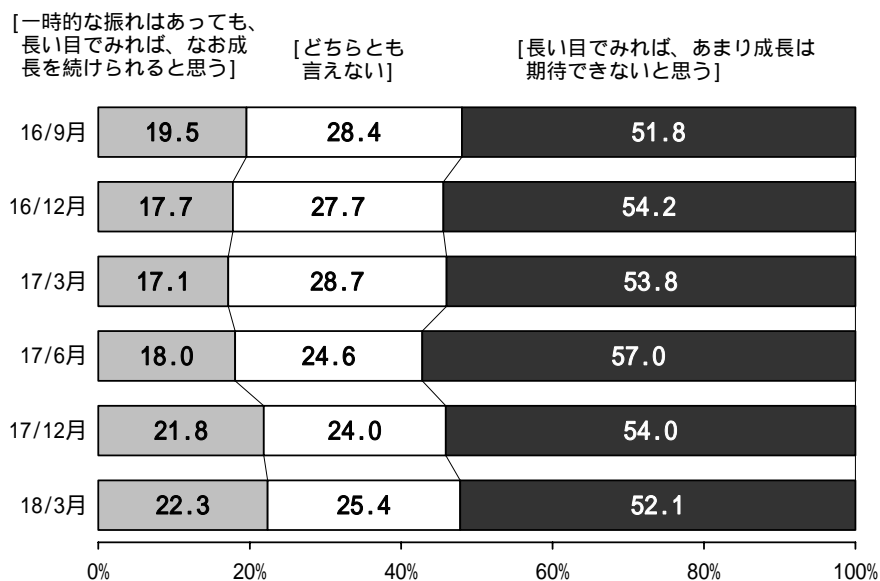


（注）10/3月(第6回調査)は当該設問なし。

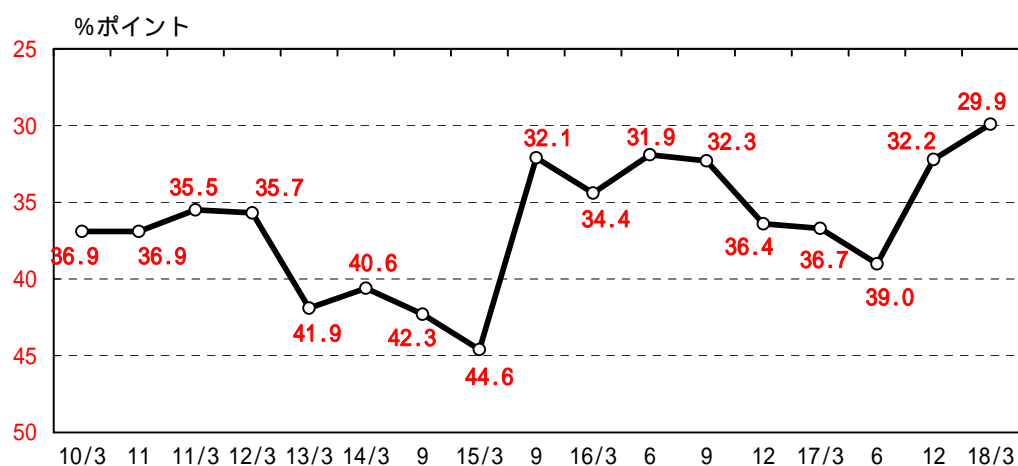
1-5. 日本経済の成長力

日本経済の成長力については、「あまり成長は期待できないと思う」が減少したことから、経済成長力D.I.（「成長を続けられると思う」 - 「成長は期待できないと思う」）のマイナス幅は設問開始＜10年3月＞以来最も小幅となった。

（図表14）日本経済の成長力に対する見方〔問20〕



< 経済成長力D.I.の推移 >



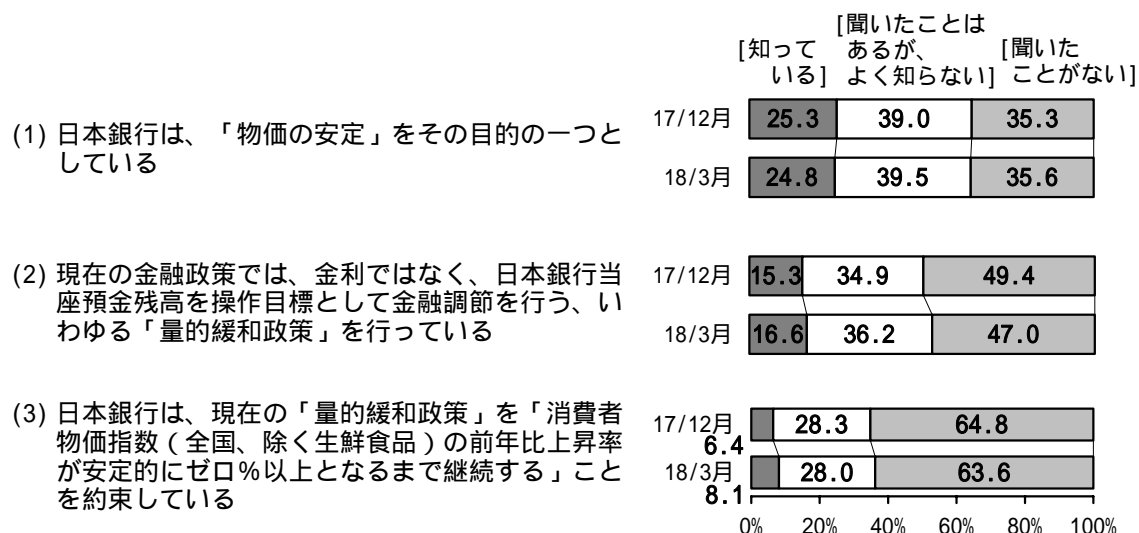
（注）11/9月(第9回調査)、12/9月(同11回)、13/9月(同13回)は当該設問なし。

1-6. 日本銀行に関する認知度、信頼度等

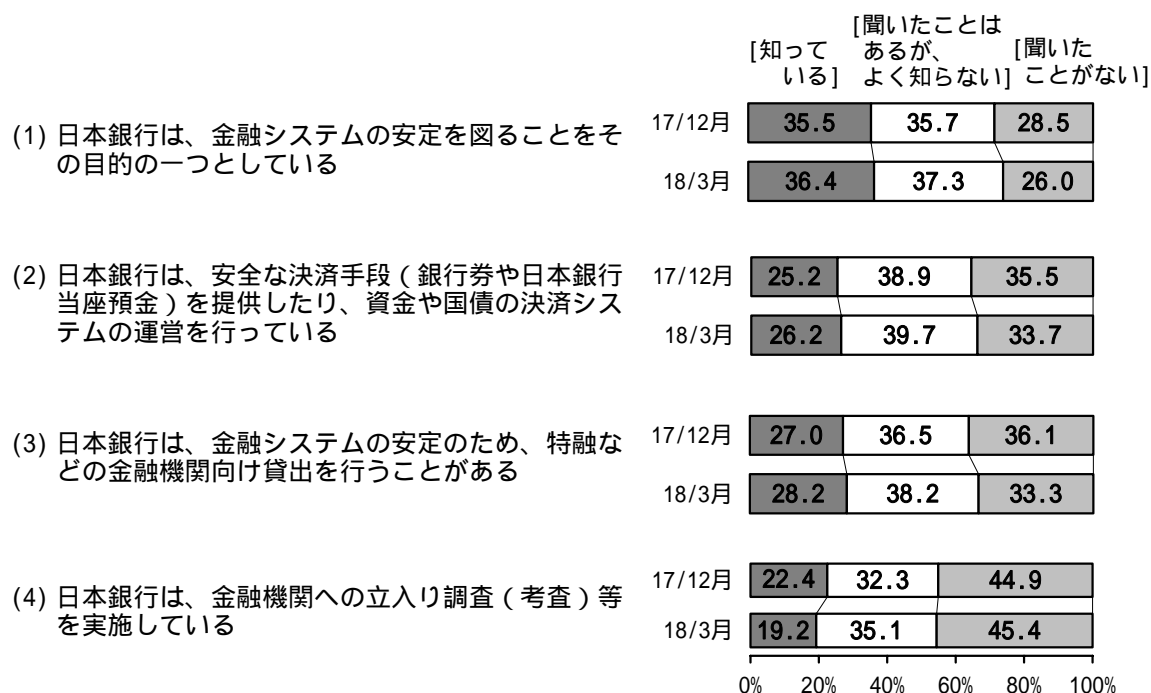
1-6-1. 日本銀行の目的

日本銀行の2つの目的(「物価の安定」、「金融システムの安定」)に関する説明について「知っている」との回答はほぼ前回並みとなった。

(図表15) 「物価の安定」に関する認知度〔問26〕



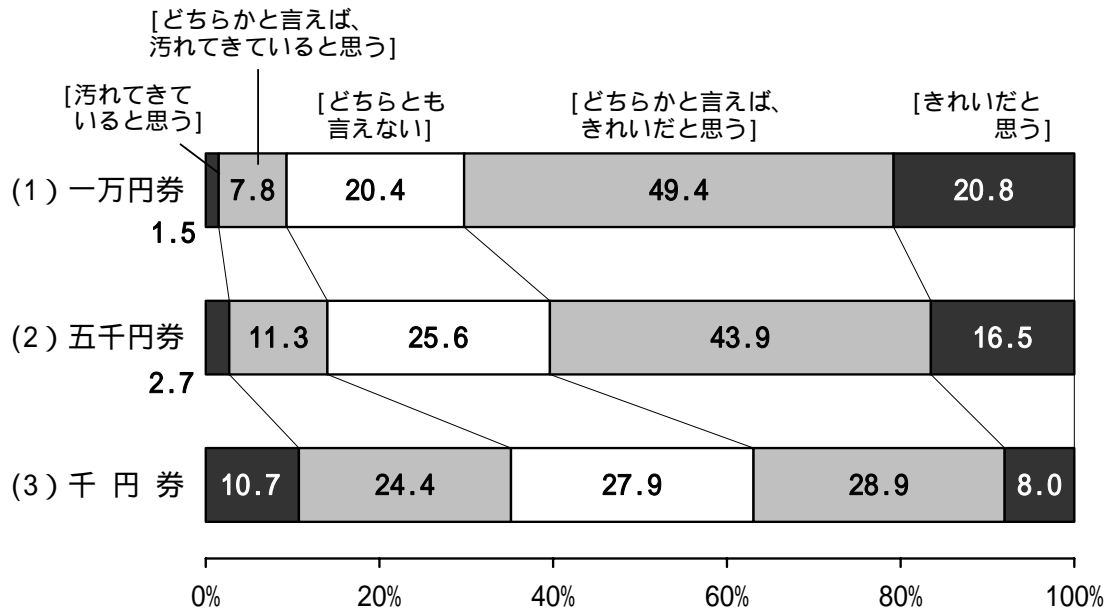
(図表16) 「金融システムの安定」に関する認知度〔問27〕



1-6-2. 新しい銀行券（紙幣）の汚れ具合（クリーン度）

日常生活で使っている新しい銀行券（16年11月に発行を開始した紙幣）の汚れ具合(クリーン度)について尋ねたところ、低額券に比べ高額券のクリーン度が高いとの評価となった。

(図表17) 新しい銀行券（紙幣）のクリーン度〔問29〕



1-6-3. 日本銀行に対する包括的な認知度や評価

日本銀行に対する認知度等について尋ねたところ、「日本銀行の政策や業務について知らない」^(注1)との回答は減少し6割弱となった。

「日本銀行は、私たちの生活に関係がある」^(注2)との回答は5割程度、また、「生活に役立っている」^(注3)との回答は3割台半ばと、いずれも前回並みとなった。

「日本銀行の外部に対する説明は、わかりにくい」^(注4)との回答は、引き続き5割台半ばを占めている。なお、「わかりにくい」と回答した人(56.5%)にその理由を尋ねたところ(次頁図表19) 従来同様「日本銀行に関する基本的知識がない」、「そもそも日本銀行の説明を見たり、聞いたりしたことがない」といった回答が多かった。

「日本銀行を信頼している」^(注5)との回答は3割強、「日本銀行を信頼していない」との回答は1割程度と前回並みとなった。

なお、「信頼している」理由(次頁図表20)としては、引き続き「中立的な組織だから」との回答が最も多く、次いで「誠実・堅実そう」、「政策を支持している」といった回答が多かった。一方、「信頼していない」理由(同図表21)としては、「遠い存在で親しみが持てない」、「政策の内容や意図がよく理解できない」といった回答が多かった。

(注1)『知らない』は、「知らない」と「どちらかと言えば知らない」の合計。

(注2)『関係がある』は、「関係がある」と「どちらかと言えば関係がある」の合計。

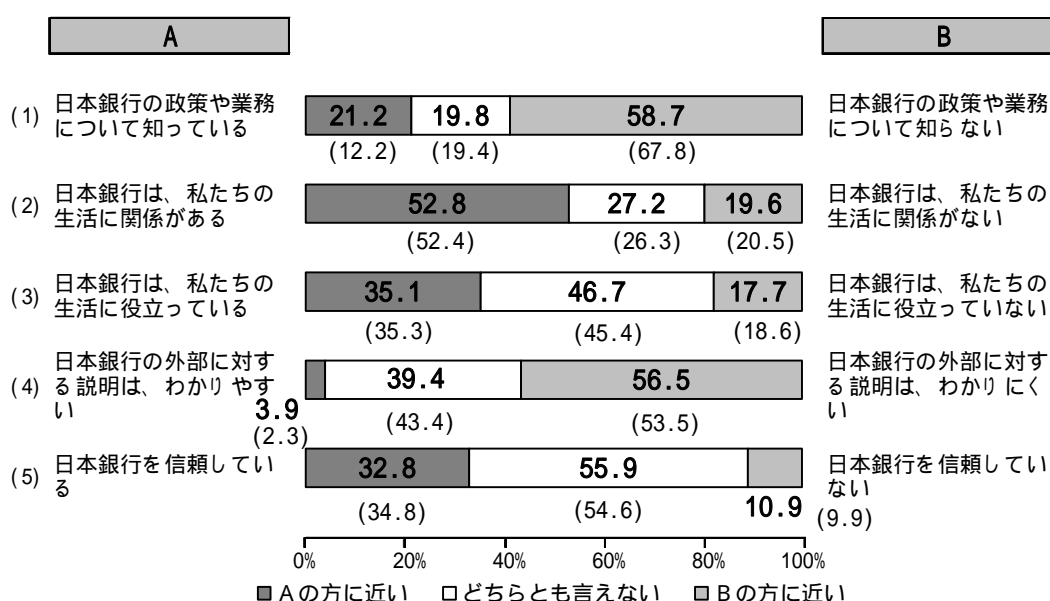
(注3)『役立っている』は、「役立っている」と「どちらかと言えば役立っている」の合計。

(注4)『わかりにくい』は、「わかりにくい」と「どちらかと言えばわかりにくい」の合計。

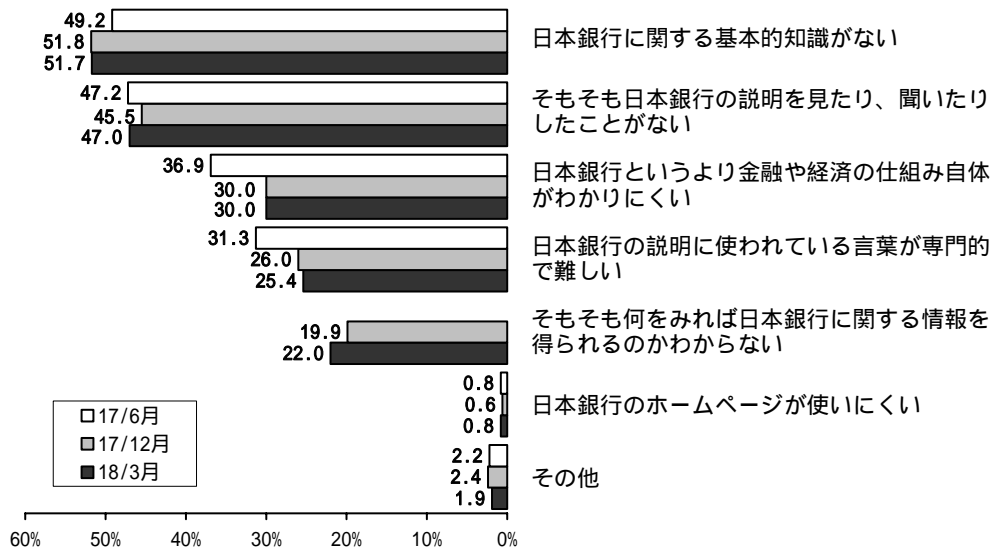
(注5)『信頼している』は、「信頼している」と「どちらかと言えば信頼している」の合計。

(図表18) 日本銀行に対する包括的な認知度や評価〔問30〕

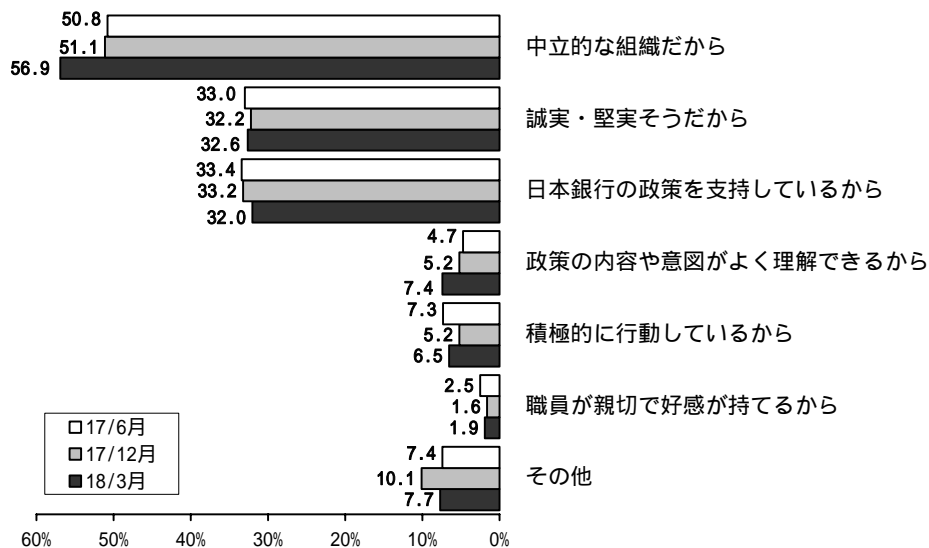
()内は前回調査(17/12月実施)の結果



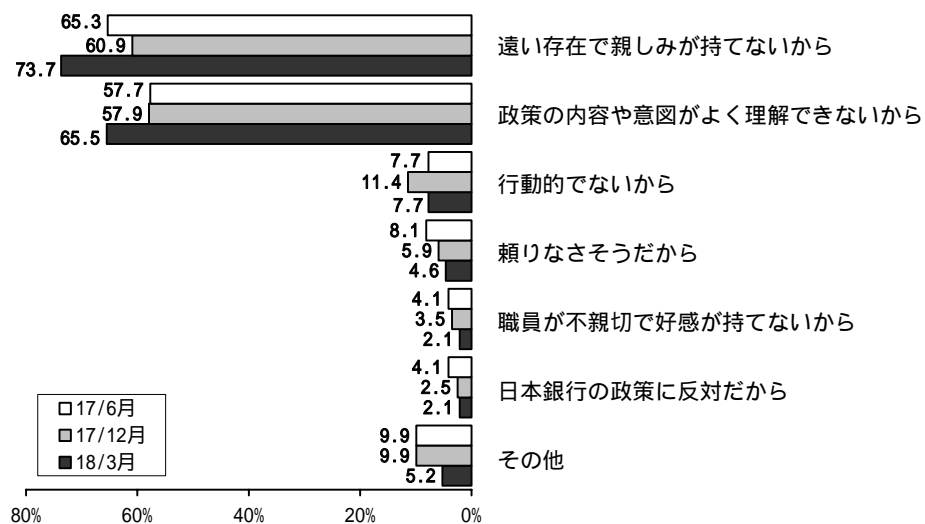
(図表19) 日本銀行の説明がわかりにくい理由(2つまでの複数回答)[問30-a]



(図表20) 日本銀行を信頼している理由(2つまでの複数回答)[問30-b]



(図表21) 日本銀行を信頼していない理由(2つまでの複数回答)[問30-c]



2. 集計対象標本の属性分布

(構成比：%、母集団対比：%ポイント)

	18/3月調査 (A)	母集団* (B)	母集団対比 (A) - (B)	抽出標本 (参考値)
--	----------------	-------------	--------------------	---------------

(男女別構成)

男	49.9	48.4	1.5	50.7
女	50.1	51.6	1.5	49.3

(年齢別構成)

20～29歳	11.3	15.6	4.3	15.0
30～39歳	16.9	18.0	1.1	18.2
40～49歳	17.8	15.2	2.6	16.4
50～59歳	22.1	18.5	3.6	20.2
60～69歳	18.7	15.5	3.2	16.2
70歳以上	13.3	17.3	4.0	14.1

(地域別構成)

北海道	4.2	4.5	0.3	4.5
東北	7.9	7.6	0.3	7.5
関東	29.0	32.5	3.5	32.2
北陸	5.7	4.4	1.3	4.5
中部	16.1	13.9	2.1	14.6
近畿	15.1	16.2	1.2	16.5
中国	6.7	6.0	0.7	5.6
四国	3.2	3.3	0.1	3.4
九州	12.2	11.5	0.7	11.2

*住民基本台帳に記録された平成17年3月31日現在の市区町村別人口による。

3. アンケート調査結果の詳細

「生活意識に関するアンケート調査」(第25回) 平成18年3月調査

- ・ 選択肢ごとに付記した数値は、回答対象者数を100とした時の各選択肢の回答比率(単位%、小数第2位以下四捨五入)
- ・ 四捨五入等の関係から、単数回答項目についても、その回答比率の合計は必ずしも100とはならない。
- ・ ()内は、前回調査結果(第24回、平成17年12月実施)。

- 問1. 1年前と比べて、最近の景気はどう変わったと思いますか。(**は1つ**)
- | | |
|--------------|---------------|
| 1 良くなっていると思う | 22.0 (19.2) |
| 2 変わっていないと思う | 61.9 (59.4) |
| 3 悪くなっていると思う | 15.9 (21.4) |
- 問2. 問1のご回答について、そのようにお考えになるのは、主にどのようなことからですか。(**は2つまで**)
- | | |
|---------------------|---------------|
| 1 マスコミ報道を通じて | 27.2 (27.0) |
| 2 景気関連指標、経済統計をみて | 11.6 (11.8) |
| 3 勤め先や自分の店の経営状況から | 35.5 (34.4) |
| 4 自分や家族の収入の状況から | 40.6 (38.6) |
| 5 商店街、繁華街などの混み具合をみて | 27.7 (28.2) |
| 6 なんとなく漠然と | 18.3 (19.0) |
| 7 その他 | 3.3 (2.7) |
- 問3. 1年後の景気は、現在と比べてどうなると思いますか。(**は1つ**)
- | | |
|--------------|---------------|
| 1 良くなっていると思う | 18.1 (18.0) |
| 2 変わらないと思う | 68.4 (65.0) |
| 3 悪くなっていると思う | 13.1 (16.6) |
- 問4. 現在の金利水準に関して、どのようにお考えになりますか。(**は2つまで**)
- | | |
|--|---------------|
| 1 企業の活動が活発になり、景気が良くなることを期待している | 49.9 (42.3) |
| 2 現在の金利水準でも、景気が良くなることは期待できない | 29.1 (33.7) |
| 3 預金などから受け取る利子が少ないのがつらい | 52.0 (53.5) |
| 4 受け取る利子は少ないが、物価が安定しており、元本が目減りしないので大きな不満はない | 11.4 (10.3) |
| 5 住宅ローンなどの借入れをしようと考えている(あるいは、既にしている)ので、金利負担が小さいのは助かる | 13.1 (11.6) |
| 6 その他 | 3.6 (3.3) |
- 問5. 1年前と比べて、あなた(またはご家族)の収入はどうなりましたか。(**は1つ**)
- | | |
|-----------|---------------|
| 1 増えた | 9.2 (7.2) |
| 2 変わっていない | 54.7 (53.9) |
| 3 減った | 36.1 (38.8) |

問6 . 1年後のあなた(またはご家族)の収入は、現在と比べてどうなると思いますか。

(は1つ)

- | | |
|------------|---------------|
| 1 増えると思う | 8.4 (6.8) |
| 2 変わらないと思う | 59.2 (57.7) |
| 3 減ると思う | 32.2 (35.4) |

問7 . 1年前と比べて、あなた(またはご家族)の支出をどのようにしていますか。

(は1つ)

- | | |
|-----------|---------------|
| 1 増やしている | 9.9 (7.1) |
| 2 変わっていない | 53.2 (53.5) |
| 3 減らしている | 36.9 (39.3) |

(問7で 1 と答えた方にお聞きします)

問7-a . 支出を増やしているのはなぜですか。(はいくつでも)

- | | |
|----------------------------------|---------------|
| 1 収入が増えているから | 19.3 (12.4) |
| 2 将来、収入が増えると見込まれるから | 5.1 (4.8) |
| 3 減税などに伴い、家計の負担が減少したから | 4.0 (3.4) |
| 4 今後、年金や社会保険の改善・充実などが見込まれるから | 4.5 (3.4) |
| 5 購入した家などの不動産が値上がりしたから | 1.1 (0.7) |
| 6 購入した株式や債券などの金融資産が値上がりしたから | 4.5 (2.8) |
| 7 低金利で住宅ローンなどの返済額が減少したから | 0.6 (1.4) |
| 8 予定していた住宅購入を諦めたから(あるいは当面延期したから) | 1.1 (-) |
| 9 欲しい商品やサービスがあるから | 35.2 (29.7) |
| 10 たまたま大きな支出項目があったから | 52.3 (61.4) |
| 11 なんとなく | 11.9 (11.7) |

(問7で 3 と答えた方にお聞きします)

問7-b . 支出を減らしているのはなぜですか。(はいくつでも)

- | | |
|--|---------------|
| 1 不景気やリストラなどのために収入が頭打ちになったり、減ったりしているから | 35.1 (36.5) |
| 2 将来の仕事や収入に不安があるから | 56.3 (51.6) |
| 3 今後は年金や社会保険の給付が少なくなるのではないかと不安から | 65.8 (62.8) |
| 4 将来、増税や社会保障負担の引き上げが行われるのではないかと不安から | 49.5 (54.1) |
| 5 住宅ローンを抱える一方で、購入した家などの不動産が値下がりしたから | 4.9 (4.3) |
| 6 購入した株式や債券などの金融資産が値下がりしたから | 0.9 (1.3) |
| 7 低金利で金利収入が少ないから | 21.1 (19.9) |
| 8 欲しい商品やサービスがあまりないから | 7.2 (5.9) |
| 9 たまたま大きな支出項目がなかったから | 4.9 (5.1) |
| 10 なんとなく | 2.4 (3.6) |

(全員の方にお聞きします)

問 8 . 問 7 の支出を、(1)生活費や教育費など日常的な支出(生活していくためのお金)と、(2)趣味やレジャーなど選択的な支出(1)以外のお金)の2つに分けてみると、どうですか。(1)と(2)それぞれについてお答えください。(はそれぞれ1つ)

	〔1〕 切り詰め ている	〔2〕 なんとな く減らし ている	〔3〕 変えて いない	〔4〕 やむなく 増えて いる	〔5〕 増やして いる
(1) 生活費や教育費など日常的な支出 (生活していくためのお金)	21.1 (23.5)	22.8 (23.3)	37.8 (37.1)	16.7 (14.7)	1.4 (0.8)
(2) 趣味やレジャーなど選択的な支出 (1)以外のお金)	29.2 (30.8)	32.3 (32.2)	29.9 (29.3)	5.2 (5.0)	3.2 (2.3)

問 9 . 今後 1 年間の支出をどのようにしようと考えていますか。(は1つ)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 増やそうと思う | 3.0 (2.0) |
| 2 現状を維持しようと思う | 56.9 (58.5) |
| 3 減らそうと思う | 39.9 (39.4) |

問 10 . あなたは、以下のどの項目が実現すれば支出を増やすと思いますか。

(はいいくつでも)

- | | |
|--|---------------|
| 1 所得税減税 | 47.5 (46.0) |
| 2 住宅ローン、教育ローンなどがある人を対象とした政策減税 | 16.4 (15.7) |
| 3 雇用や収入の不安の解消 | 46.3 (46.6) |
| 4 金融システムの健全性の向上 | 13.1 (12.2) |
| 5 年金改革や財政赤字などのイメージが提示され、国民負担の将来像が明確化する | 41.0 (45.3) |
| 6 公的介護など高齢者福祉の充実による老後の不安の解消 | 41.4 (45.1) |
| 7 預貯金金利の上昇 | 37.3 (35.5) |
| 8 購入した株式や債券など資産価値の上昇 | 8.6 (8.4) |
| 9 物価の上昇 | 6.8 (6.4) |
| 10 その他 | 3.5 (3.8) |

問 11 . 支出について今のあなたの考え方に特にあてはまるものはどれですか。

(○は2つまで)

- | | |
|---|---------------|
| 1 基本的には、収入が増えれば支出も増えると思う | 61.7 (59.4) |
| 2 現在の収入よりも将来の不安があるかないかによって、支出は変わると思う | 43.5 (44.0) |
| 3 商品やサービスの価格が、今後値上がりするか値下がりするかの予想によって、支出は変わると思う | 10.1 (9.2) |
| 4 住宅などの不動産を持っているので、こうした資産の値上がりや値下がりによって、支出は変わると思う | 2.6 (3.2) |
| 5 株式や投資信託などを持っているので、株価の値上がりや値下がりによって、支出は変わると思う | 3.7 (3.2) |
| 6 税金や社会保険料によっても手取り収入は変わるので、支出はこれらの影響も受けると思う | 43.3 (43.0) |
| 7 買いたいと思わせるような魅力的な商品やサービスがあるかどうかで支出は変わると思う | 13.6 (10.9) |

問 12. 「物価」(あなたが購入する物やサービスの価格全体を言います、以下同じ)は、1年前と比べてどのように変わったと感じていますか。(は1つ)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 かなり下がっている | 1.1 (1.2) |
| 2 少し下がっている | 12.2 (15.8) |
| 3 ほとんど変わっていない | 57.1 (56.7) |
| 4 少し上がっている | 26.0 (23.4) |
| 5 かなり上がっている | 3.4 (2.6) |

(問 12 で 1 または 2 と答えた方にお聞きします)

問 12-a. 「物価」が下がっていることについて、あなたはどのように思いますか。

(は1つ)

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1 どちらかと言えば、好ましいことだと思う | 58.3 (51.2) |
| 2 どちらかと言えば、困ったことだと思う | 15.7 (19.9) |
| 3 どちらとも言えない | 25.5 (28.9) |

(問 12 で 4 または 5 と答えた方にお聞きします)

問 12-b. 「物価」が上がっていることについて、あなたはどのように思いますか。

(は1つ)

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1 どちらかと言えば、好ましいことだと思う | 3.6 (3.0) |
| 2 どちらかと言えば、困ったことだと思う | 78.5 (79.4) |
| 3 どちらとも言えない | 17.6 (17.6) |

(全員の方にお聞きします)

問 13. 1年前と比べて、現在の「物価」は何%程度「上がった」もしくは「下がった」と感じていますか。いずれかの の中に数値を記入して下さい。

なお、「変わっていない」と思われる方はいずれかの に0とご記入ください。

物価は1年前と比べて %程度上がった。

%程度下がった。

平均値^(注1): +1.2 (+0.8)

中央値^(注2): 0.0 (0.0)

(注1) 極端な値を排除するために上下各々0.5%のサンプルを除いて計算した平均値
(全サンプルの単純平均値は +1.3 <前回調査: +0.8>)

(注2) 回答を順番に並べた際に中央に位置する値。

問 14. 1年後の「物価」は、現在と比べるとどうなると思いますか。(は1つ)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 かなり下がると思う | 0.2 (0.2) |
| 2 少し下がると思う | 5.4 (6.0) |
| 3 ほとんど変わらないと思う | 48.1 (46.4) |
| 4 少し上がると思う | 43.5 (44.3) |
| 5 かなり上がると思う | 2.4 (2.4) |

問 15 . 1年後の「物価」は、現在と比べると何%程度「上がる」もしくは「下がる」と
思いますか。いずれかの の中に数値を記入してください。

なお、「変わらない」と思われる方はいずれかの に0とご記入ください。

%程度上がる。

1年後の物価は現在と比べて

%程度下がる。

平均値^(注1): +2.1 (+2.2)

中央値^(注2): 0.0 (0.0)

(注1) 極端な値を排除するために上下各々0.5%のサンプルを除いて計算した平均値
(全サンプルの単純平均値は +2.1 <前回調査: +2.3>)

(注2) 回答を順番に並べた際に中央に位置する値。

問 16 . これからの5年間で「物価」は、現在と比べるとどうなると思いますか。

(は1つ)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 かなり下がると思う | 0.3 (0.3) |
| 2 少し下がると思う | 6.2 (7.1) |
| 3 ほとんど変わらないと思う | 24.7 (24.5) |
| 4 少し上がると思う | 57.0 (54.8) |
| 5 かなり上がると思う | 10.5 (11.6) |

問 17 . この先5年間、「物価」は、毎年、平均何%程度ずつ「上がる」もしくは「下がる」
と思えますか。いずれかの の中に数値を記入してください。

なお、「変わらない」と思われる方はいずれかの に0とご記入ください。

%程度ずつ上がる。

この先5年間、物価は毎年、平均

%程度ずつ下がる。

平均値^(注1): +2.3 (+2.4)

中央値^(注2): +1.0 (+1.0)

(注1) 極端な値を排除するために上下各々0.5%のサンプルを除いて計算した平均値
(全サンプルの単純平均値は +2.3 <前回調査: +2.5>)

(注2) 回答を順番に並べた際に中央に位置する値。

問 18 . 今後の土地の価格(地価)について、どのようなイメージを持っていますか。

(は1つ)

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1 上昇すると思う | 16.8 (16.8) |
| 2 しばらくはこの程度だと思う | 56.5 (56.9) |
| 3 下がると思う | 12.3 (13.6) |
| 4 わからない | 14.3 (12.6) |

問 19 . あなたは、ご自分の暮らし向きについて、1年前と比較してどのようにお感じに
なっていますか。(は1つ)

- | | |
|------------------------|---------------|
| 1 どちらかと言えば、ゆとりが出てきたと思う | 7.6 (6.6) |
| 2 どちらかと言えば、苦しくなってきたと思う | 44.8 (48.3) |
| 3 どちらとも言えない | 47.6 (45.0) |

(問 19 で 1 と答えた方にお聞きします)

問 19-a . その理由は次のうちどれですか。(はいくつでも)

- | | |
|----------------------------------|---------------|
| 1 給与などの定期的な収入が増えたから | 51.9 (51.9) |
| 2 利子などのその他収入が増えたから | 3.7 (1.5) |
| 3 土地・住宅などの不動産の売却による収入があったから | 0.7 (0.7) |
| 4 予定していた住宅購入を諦めたから (または当面延期したから) | 0.7 (0.7) |
| 5 物価が下がっている、あるいは、安定しているから | 14.1 (14.8) |
| 6 保有する株式・不動産などの資産の価格が上がったから | 9.6 (8.9) |
| 7 扶養家族が減ったから | 21.5 (27.4) |
| 8 その他 | 23.0 (19.3) |

(問 19 で 2 と答えた方にお聞きします)

問 19-b . その理由は次のうちどれですか。(はいくつでも)

- | | |
|--|---------------|
| 1 給与などの定期的な収入が減ったから | 67.8 (66.8) |
| 2 利子などのその他収入が減ったから | 14.6 (17.9) |
| 3 土地・住宅などの不動産の購入費用がかさんだから (または購入を予定しているから) | 6.9 (8.0) |
| 4 物価が上がっているから | 26.5 (23.1) |
| 5 保有する株式・不動産などの資産の価格が下がったから | 3.4 (3.3) |
| 6 扶養家族が増えたから | 10.8 (12.5) |
| 7 その他 | 23.8 (22.7) |

(全員の方にお聞きします)

問 20 . あなたは、日本の経済の成長力について、どうお考えですか。(は1つ)

- | | |
|-------------------------------------|---------------|
| 1 一時的な振れはあっても、長い目でみれば、なお成長を続けられると思う | 22.3 (21.8) |
| 2 長い目でみれば、あまり成長は期待できないと思う | 52.1 (54.0) |
| 3 どちらとも言えない | 25.4 (24.0) |

問 21 . あなた(またはご家族)のところでは、給与や人員の抑制・削減といった合理化、リストラがここ1年くらいの間に行われましたか、あるいは今後予定されていますか。(は1つ)

- | | |
|---------------------------|---------------|
| 1 行われた | 22.9 (25.1) |
| 2 まだ行われていないが、今後行われる予定である | 10.9 (11.5) |
| 3 行われていないし、今後行われる予定もないと思う | 29.9 (30.3) |
| 4 わからない | 35.9 (32.5) |

(問 21 で 1 または 2 と答えた方にお聞きします)

問 21-a . 具体的には、どのようなことが実施されましたか、あるいは予定されていますか。(はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|---------------|
| 1 時間外労働の削減 | 30.5 (33.2) |
| 2 給与カットや賃金制度の見直し | 61.7 (61.6) |
| 3 新卒採用の抑制 | 17.5 (17.5) |
| 4 出向や早期退職勧奨などによる人員の削減や解雇 | 30.3 (30.4) |
| 5 ポストの削減や組織の改革 | 21.0 (21.8) |
| 6 人事、資格制度の見直し | 21.3 (21.7) |
| 7 ワークシェアリング | 5.0 (4.6) |
| 8 その他 | 8.0 (5.5) |
| 9 予定されているが、具体的にはわからない | 6.3 (6.2) |

(全員の方にお聞きします)

問 22 . あなた (またはご家族) の勤め先での雇用・処遇 (給与、ポスト、福利厚生など) に不安を感じていますか。(は1つ)

		うち勤労者 ^(注)
1 あまり不安を感じていない	18.3 (15.4)	19.2 (17.4)
2 少し不安を感じている	41.7 (43.1)	49.2 (51.5)
3 かなり不安を感じている	23.9 (23.4)	27.9 (27.3)
4 自分も家族も関係ない	15.7 (17.4)	3.6 (3.8)

(注) 勤労者：会社員・公務員・その他雇用者、パート・アルバイト

問 23 . あなたのご家族の中で、就職・再就職を考えている方は (あなた自身を含めて) いらっしゃいますか。(は1つ)

1 いる	33.4 (32.6)
2 いない	66.6 (67.1)

(問 23 で 1 と答えた方にお聞きします)

問 23-a . あなた (またはその方) の就職・再就職に不安を感じていますか。(は1つ)

1 あまり不安を感じていない	7.8 (10.0)
2 少し不安を感じている	45.0 (41.8)
3 かなり不安を感じている	47.2 (48.2)

(全員の方にお聞きします)

問 24 . マイホームの購入・買い替えを具体的に計画していますか。(は1つ)

1 いまのところ購入・買い替えの計画はない	92.3 (92.9)
2 はじめてマイホームを購入する計画がある	4.0 (3.2)
3 買い替えの計画がある	2.9 (3.0)
4 セカンドハウスを購入する計画がある	0.6 (0.6)

問 25 . あなたには、住宅ローンや消費者ローンなどの借入金がありますか。(は1つ)

1 ある	36.0 (33.2)
2 ない	63.9 (66.5)

以降の間26～31は日本銀行に関する質問です。

(全員の方にお聞きします)

問 26 . 次の(1)～(3)の項目は、日本銀行の2つの目的のうち**物価の安定**について述べたものです。あなたにとって、もっともあてはまると思われる番号に を付けて下さい。(はそれぞれ1つ)

	〔1〕 知っている	〔2〕 よく聞いたことはあるが、 よく知らない	〔3〕 聞いたことがない
(1) 日本銀行は、「物価の安定」をその目的の一つとしている	24.8 (25.3)	39.5 (39.0)	35.6 (35.3)
(2) 現在の金融政策では、金利ではなく、日本銀行当座預金残高を操作目標として金融調節を行う、いわゆる「量的緩和政策」を行っている	16.6 (15.3)	36.2 (34.9)	47.0 (49.4)
(3) 日本銀行は、現在の「量的緩和政策」を「消費者物価指数(全国、除く生鮮食品)の前年比上昇率が安定的にゼロ%以上となるまで継続する」ことを約束している	8.1 (6.4)	28.0 (28.3)	63.6 (64.8)

問 27 . 次の(1)～(4)の項目は、日本銀行のもう一つの目的である**金融システムの安定**について述べたものです。あなたにとって、もっともあてはまると思われる番号に を付けて下さい。(はそれぞれ1つ)

	〔1〕 知っている	〔2〕 よく聞いたことはあるが、 よく知らない	〔3〕 聞いたことがない
(1) 日本銀行は、金融システムの安定を図ることをその目的の一つとしている	36.4 (35.5)	37.3 (35.7)	26.0 (28.5)
(2) 日本銀行は、安全な決済手段(銀行券や日本銀行当座預金)を提供したり、資金や国債の決済システムの運営を行っている	26.2 (25.2)	39.7 (38.9)	33.7 (35.5)
(3) 日本銀行は、金融システムの安定のため、特融などの金融機関向け貸出を行うことがある	28.2 (27.0)	38.2 (36.5)	33.3 (36.1)
(4) 日本銀行は、金融機関への立入り調査(考査)等を実施している	19.2 (22.4)	35.1 (32.3)	45.4 (44.9)

問 28 . 平成 16 年 11 月より発行している新しい銀行券（紙幣）は、日常生活において着実に普及していると思いますか。（ は1つ）

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1 そう思う | 52.9 (56.3) |
| 2 どちらかと言えば、そう思う | 24.6 (24.8) |
| 3 どちらとも言えない | 16.5 (13.8) |
| 4 どちらかと言えば、そう思わない | 3.1 (2.8) |
| 5 そう思わない | 2.4 (2.2) |

（問 28 で 4 または 5 と答えた方にお聞きします）

問 28-a . 新しい銀行券の普及が進んでいないと思う理由は何ですか。（ は2つまで）

- | | |
|--------------------------------|---------------|
| 1 釣り銭等で受け取る機会が少ないから | 56.7 (55.9) |
| 2 金融機関の A T M 等で払い出される機会が少ないから | 40.2 (32.4) |
| 3 自動販売機等で使える機会が少ないから | 30.9 (26.5) |
| 4 旧券にまだ親しみがあるから | 16.5 (17.6) |
| 5 その他 | 12.4 (9.8) |

（全員の方にお聞きします）

問 29 . 日常生活で使っている新しい銀行券（紙幣）は、汚れてきていると思いますか。
（ はそれぞれ1つ） 今回新設

	〔 1 〕 汚れてきていると思う	〔 2 〕 どちらかと言えば、汚れてきていると思う	〔 3 〕 どちらとも言えない	〔 4 〕 どちらかと言えば、きれいだと思う	〔 5 〕 きれいだと思う
(1) 一万円券	1.5	7.8	20.4	49.4	20.8
(2) 五千円券	2.7	11.3	25.6	43.9	16.5
(3) 千円券	10.7	24.4	27.9	28.9	8.0

問 30 . 日本銀行について、以下の 5 組 (1) ~ (5) の対照的な考え方があります。あなたの考えは、それぞれについて A、B どちらに近いですか。(はそれぞれ 1 つ)

		{ 1 }	{ 2 }	{ 3 }	{ 4 }	{ 5 }		
		A に近い	どちらか と A に近い 言えば、	どちらとも 言えない	どちらか と B に近い 言えば、	B に近い		
		A					B	
(1)	日本銀行の政策や業務について知っている	1 4.2 (1.7)	2 17.0 (10.5)	3 19.8 (19.4)	4 30.6 (30.7)	5 28.1 (37.1)	日本銀行の政策や業務について知らない	
(2)	日本銀行は、私たちの生活に関係がある	1 18.9 (20.3)	2 33.9 (32.1)	3 27.2 (26.3)	4 11.7 (11.9)	5 7.9 (8.6)	日本銀行は、私たちの生活に関係がない	
(3)	日本銀行は、私たちの生活に役立っている	1 11.4 (11.1)	2 23.7 (24.2)	3 46.7 (45.4)	4 10.3 (10.7)	5 7.4 (7.9)	日本銀行は、私たちの生活に役立っていない	
(4)	日本銀行の外部に対する説明は、わかりやすい	1 1.1 (0.3)	2 2.8 (2.0)	3 39.4 (43.4)	4 27.6 (26.0)	5 28.9 (27.5)	日本銀行の外部に対する説明は、わかりにくい	
(5)	日本銀行を信頼している	1 13.0 (12.8)	2 19.8 (22.0)	3 55.9 (54.6)	4 7.3 (6.1)	5 3.6 (3.8)	日本銀行を信頼していない	

(問30-b へ) ← (問30-c へ) ← (問30-a へ)

(問 30 の (4) で「日本銀行の説明はわかりにくい」(4 か 5 に) と答えた方にお聞きします)

問 30-a . わかりにくいと感じる理由は何ですか。(は 2 つまで)

- | | |
|-----------------------------------|---------------|
| 1 日本銀行の説明に使われている言葉が専門的で難しい | 25.4 (26.0) |
| 2 日本銀行に関する基本的知識がない | 51.7 (51.8) |
| 3 日本銀行というより金融や経済の仕組み自体がわかりにくい | 30.0 (30.0) |
| 4 そもそも日本銀行の説明を見たり、聞いたりしたことがない | 47.0 (45.5) |
| 5 そもそも何をみれば日本銀行に関する情報を得られるのかわからない | 22.0 (19.9) |
| 6 日本銀行のホームページが使いにくい | 0.8 (0.6) |
| 7 その他 | 1.9 (2.4) |

(問 30 の (5) で「日本銀行を信頼している」(1 か 2 に) と答えた方にお聞きします)

問 30-b . 信頼している理由は何ですか。(は 2 つまで)

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1 日本銀行の政策を支持しているから | 32.0 (33.2) |
| 2 積極的に行動しているから | 6.5 (5.2) |
| 3 政策の内容や意図がよく理解できるから | 7.4 (5.2) |
| 4 中立的な組織だから | 56.9 (51.1) |
| 5 職員が親切で好感が持てるから | 1.9 (1.6) |
| 6 誠実・堅実そうだから | 32.6 (32.2) |
| 7 その他 | 7.7 (10.1) |

(問 30 の(5)で「日本銀行を信頼していない」(4か5に)と答えた方にお聞きします)

問 30-c . 信頼していない理由は何ですか。(は2つまで)

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1 日本銀行の政策に反対だから | 2.1 (2.5) |
| 2 行動的でないから | 7.7 (11.4) |
| 3 政策の内容や意図がよく理解できないから | 65.5 (57.9) |
| 4 遠い存在で親しみが持てないから | 73.7 (60.9) |
| 5 職員が不親切で好感が持てないから | 2.1 (3.5) |
| 6 頼りなさそうだから | 4.6 (5.9) |
| 7 その他 | 5.2 (9.9) |

問 31 . 日本銀行の政策や活動に関して、ご意見やご要望などがありましたら、どんなことでも結構ですので、ご自由にお書きください。

(記入欄)

- | | |
|--------|---------------|
| 1 記入あり | 16.9 (16.4) |
| 2 記入なし | 83.1 (83.6) |

最後に、あなたご自身のことやお宅のことについてお伺いします。

立ち入ったことも含まれていますが、調査結果を分析するために使いますので、差し支えなければお答えください。

(全員の方にお聞きします)

F 1 . あなたの性別は。(は1つ)

- | | |
|-----|---------------|
| 1 男 | 49.9 (49.7) |
| 2 女 | 50.1 (50.3) |

F 2 . あなたの年齢は。(満年齢でお答えください)(は1つ)

- | | |
|-----------|---------------|
| 1 20～29 歳 | 11.3 (10.5) |
| 2 30～39 歳 | 16.9 (17.9) |
| 3 40～49 歳 | 17.8 (17.9) |
| 4 50～59 歳 | 22.1 (23.0) |
| 5 60～69 歳 | 18.7 (17.6) |
| 6 70 歳以上 | 13.3 (13.1) |

F 3 . あなたのご職業は。(は1つ)

- | | | |
|---------------------|------------------|---------------|
| 自 営 業
(家族従業者を含む) | 1 農林漁業 | 3.0 (2.9) |
| | 2 自営業・自由業 | 11.8 (13.4) |
| 勤 労 者 | 3 会社員・公務員・その他雇用者 | 38.6 (36.0) |
| | 4 パート・アルバイト | 12.7 (14.4) |
| 無 職 者 | 5 専業主婦 | 13.4 (13.6) |
| | 6 学生 | 1.8 (1.4) |
| | 7 年金・恩給生活者 | 14.6 (14.6) |
| | 8 その他無職 | 3.8 (3.1) |

F 4 . あなた(および配偶者)の昨年1年間の収入(税込み)は、次のどの区分に入りますか。(ただし、退職金や土地の売却代金など一時的な収入は除き、年金は含めてください。)(は1つ)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 収入はない | 4.8 (5.8) |
| 2 300 万円未満 | 39.1 (38.5) |
| 3 500 万円未満 | 25.3 (24.9) |
| 4 1,000 万円未満 | 21.6 (22.0) |
| 5 1,000 万円以上 | 6.1 (4.4) |

F 5 . 現在一緒に住んでいるご家族の構成は。(は1つ)

- | | |
|---------------------|---------------|
| 1 1人暮らし(単身世帯) | 5.9 (7.4) |
| 2 夫婦のみ(1世代世帯) | 25.1 (24.0) |
| 3 親と子供の世帯(2世代世帯) | 51.7 (51.2) |
| 4 祖父母と親と子の世帯(3世代世帯) | 15.8 (14.8) |
| 5 その他の世帯 | 1.0 (1.9) |